

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2024年3月29日

事業所名: チャイルドケアハース

アンケート期間: 2024年2月1日 ~ 2024年2月22日

	チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・医療ケア児を奥のスペースで対応しつつ、活動は一緒にしたり出来ている ・人工呼吸器など医療的機器を使う利用児と、動き回る利用児が使うスペースを分けることができている	どのような児童でも過ごしやすいように十分なスペースを確保できていて、場合によっては仕切りを活用しスペースを分けることができています。
2	職員の配置数は適切であるか	2	4	0	・他事業所と協力し合って送迎の工夫をしている ・ご利用の要望に対し、看護、スタッフ数の問題でやむを得ずキャンセル待ちにさせて頂いてある ・保育士や看護師などが在籍しているが機能訓練士は他施設との兼務であるため利用児との関わりがかなり限定されている ・機能訓練士が常時いてほしい	基準内ではあっても、やむを得ずスタッフ数が少ない日は、安全を第一に考え利用者様へキャンセル待ち等の対応をさせて頂いております。 また、会社へ採用申請を提出し採用情報について管理部と常に確認を合せております。
3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	1	0	・事務所からも利用者の様子を見れたり、声もすぐ届く空間である ・トイレも同じ空間にある為入りやすい ・玄関の扉が狭く大きなバギーや車椅子が通りにくい	事業所内は段差もなく、どこからでも目が届くような構造になっているので、ご利用者様も職員も安心できる空間になっていると思います。 玄関の扉については、事故がないよう十分に気を付けて周りの確認や声掛けしながら介助行っていきます。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	・毎日の掃除、感染対策(除菌等)を行っている ・収納場所がもう少しあるといいなあとと思う	毎日掃除、消毒、常時換気を行っており、感染対策や清潔な環境は保たれています。 収納については現在の収納場所を仕切り、籠等使い工夫しながら常に心地よい環境を作っていきます。
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	・毎月のスタッフ面談で振り返りを行っている ・参画はしてはいるが、それを行うための時間が充分に取れているとは言い難い	毎月スタッフ面談の時間をしっかり確保できるような努めます。 また定例ミーティングも幅広くスタッフが参加できるよう、シフトも工夫していきたいと思っています。
6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	・全スタッフへ共有している ・保護者様にも評価してもらっていることは承知している	評価についての結果もきちんと職員に共有し、よりよいサービスが提供できるようにしていきます。
7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・結果を踏まえミーティング等で話合う機会を作る様にしている	定例ミーティングの議題に加え、内容の共有と改善に努めます。
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	0	・第三者の評価が行われているのか把握していない。	改めて職員間に周知していきます。
9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・予定を立ててもシフト調整が上手くできず参加できない事も多い ・1ヶ月に一度短い時間の研修をするのがやっとなので、利用児のことをよく知る上でももう少し研修ができるように職員を増やして勤務時間に余裕を持たせて欲しい	外部研修の情報の収集に努め、シフト上参加が可能な日程の調整を行っていきます。 また、内部研修の開催も日程を決め、積極的に行っていきたいと思っています。

10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	・状態に応じてアセスメントの見直しを行なっている ・支援計画は作成しているが資格保持者や専門職員の勤務が少ない為、適切なアセスメントができていないかや不安ではある	更新月の前月には、必ずカンファレンスを行い、子供や保護者のニーズや課題を分析し計画書作成を行っています。
11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	・私自身は子どもの適応行動についての知識が不足していると感じている	アセスメントのツールに変更はなく、以前からの物を使用しています。
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	・「地域支援」については何ができていないのか把握できていない	本人やご家族に直接関係する内容が多いと思う為、今後は地域支援にも目を向けて作成していきます。
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	・半年に一度行うカンファレンスには多くのスタッフが参加し、計画について共有した上で支援を行っている	児童発達支援計画に沿った支援が出来る様い心がけています。
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0		職員間で話し合い、利用者様に合わせた様々な活動を考え提供させていただいています。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・季節感を出す様に心がけている ・季節の制作はクオリティが高い反面職員の負担が大きい	季節に合わせた制作や活動を行い利用者様に季節を感じてもらえるような工夫をしています。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0		作成させていただいています。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0		毎日就業前に前の日、その日の情報共有を行い、安全に支援を行えるようしています。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0		その日の利用者について気づいたこと、支援について終了後に振り返りを行い次回利用時等の注意点等を話合っている。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0		毎回記録を作成し支援の検証、改善に繋がっています。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0		半年に1回職員間でモニタリングを行い、必要に応じて計画を見直し変更しています。
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0		参画しています。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	0	・保護者を通して話をすることはあるが関係機関と直接やり取りをすることはほとんどない	支援員とはモニタリングなどを通して連携をさせて頂いてますが、その他の機関とは出来ていません。
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	0	・関係機関との連携も必要だとは思いますが、なかなか時間が取れないというのが実状のように思う ・「医療的ケア児センター」のようなものができたようなので今後連携できればと思っている	全ての機関との関りは実際は難しい状況です。ただ、少しでも多くの関係機関と連携が出来る様努めていきたいと思っています。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	0	0	・主治医に指示書への記載はお願いしているが、書面でのやり取りのみである ・主治医は私たちよりかなり忙しいと思われ、それ以上の連携は望めない	主治医と直接お話しが出来るのは、極まれな事で、ほとんどはご家族を通してとなります。指示書の更新に関しては書面でのやり取りとなります。

25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	0	・利用児は1つのデイだけではなくいろいろなところで過ごしており、日中ご家庭で過ごすこともあるため保護者様を通しての情報共有のみである ・もう少し移行支援が行えたらと思うこともある	特別支援学校(小中高)の先生方とは、送迎時などにお話しや相談をさせて頂く機会がありますが、幼稚園等ではなかなか機会がありません。今後は連携を取り情報の共有が出来るようにしていきたいと思えます。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	0	・【25】に記入したことと同じです	特別支援学校(小中高)の先生方とは、送迎時などにお話しや相談をさせて頂く機会はありません。今後は連携をと理、情報共有に努めます。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	・たくさんの事業所や専門機関があると思うが助言や研修を受けたことはない。なかなか難しいことだと思うが、そのようなことができれば良いとは思っている	回数は少ないですが、担当者会議などを通して他の支援センター様のお話しを伺う機会があります。相談支援員様とはモニタリング等で細かな共有はさせて頂いています。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	1	0	・自社に保育園があるため活動を一緒に行ったりしている ・アカデミー保育との交流がある ・企業内保育園の園児たちが遊びにきてくれて一緒に遊ぶ機会がある	企業型のアカデミー保育の児童達と楽しく遊ぶ機会を設けております。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	3	0		参加を増やせるように体制を整えていきます。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・送迎時にお話しする機会がある ・保護者会の開催	可能な通信機器を活用しながら、又送迎時や保護者会など、対面にてお話しを伺う機会を作っていけるよう、日々努めています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	4	0		行っていません。今後会社全体で取り組んでいきたいと思えます。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0		契約時に丁寧に説明を行わせていただいています。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	・支援計画書は書面で渡してはいるが口頭での説明ができるともっと良いと思う	出来る限り児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ています。
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・保護者会の実施	ご家族様のご予定を伺いながら、随時行って参ります。
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	0		全体的な保護者会開催につきましては、保護者様の意見を伺いながら今後検討して参ります。
36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0		ご相談や申し入れがあった際は、現場の体制を直ぐに確認し、管理者、若しくは管理者代理が、迅速に適切な対応が出来る様になっています。
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	・キッズリーを活用しお子さんの様子がより分かるよう、写真を取って載せている ・インスタグラムで日々の活動の様子をあげたり月初めに1ヶ月のスケジュールを配布している	毎月の行事や活動予定はホームページまたはInstagramにて投稿、「ハースといっしょ」では全施設の様子やお知らせをホームページや書面にて領収書等と一緒にお渡しさせて頂いております。
38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0		緊急時の医療機関、又は相談支援事業所との情報共有以外は、慎重に取り扱うよう職員間で共有させて頂いております。

39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0		それぞれの障害や一人一人の個性に向き合いながら、表情、声、動きなど細かな意思疎通ができる様努めて参ります。ご家族様とも日々の情報や伝達を心掛け、大小に関わらずお困り事はすぐに確認し、対応を検討させて頂きます。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	0		現在は行っておりません。
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	1	0	・防犯マニュアルについてのみ、どのようなものが策定されているのか把握できていない	マニュアルはそれぞれ策定しております。今一度職員間の周知に努め、利用者様に安全なサービスを提供していきます。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0		災害の発生に備えて毎月研修や避難訓練を行い、必要な書類を作成しています。
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	0		契約時のアセスメントの際に確認したり、服薬については、薬の依頼書を活用して確認を行っています。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0		食物アレルギーの児童については、保護者様より情報をいただき、必要に応じて、医師の指示書の元対応しています。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0		作成し共有しています。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0		虐待防止の研修を1年に1回は必ず行い、必要な書類を作成しています。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	1	0	・身体拘束を行う場合に保護者様への説明し了解を得ないといけないことは知っていたが、支援計画に記載しなければいけないことは知らなかった	契約時に虐待防止・身体拘束について説明し了解を得て、計画書にも記載しています。職員には再度周知していきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。